



# 機械受注統計調査報告

## Machinery Orders

令和 6 年 7 ~ 9 月 見 通 し

Forecast for Jul. - Sep. 2024



令和 6 年 8 月

August 2024

内閣府経済社会総合研究所  
景気統計部

Department of Business Statistics  
Economic and Social Research Institute  
Cabinet Office, Government of Japan

## ( 調 査 の 概 要 )

機械受注見通し調査は、機械製造業者の受注する設備用機械について、四半期ごとに翌期の受注見通し等を調査したものである。調査対象は「機械受注実績調査」の対象となっている主要な機械製造業者、また調査時点は毎四半期末であり、今回調査の見通し時点はおおむね2024（令和6）年6月下旬と推定される。

1987（昭和62）年7～9月見通し調査より、調査対象社数を178社から280社に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

2011（平成23）年4月より、機種分類の「電子・通信機械」に含まれていた「携帯電話」を調査対象から外した。

## ( 使 用 上 の 注 意 )

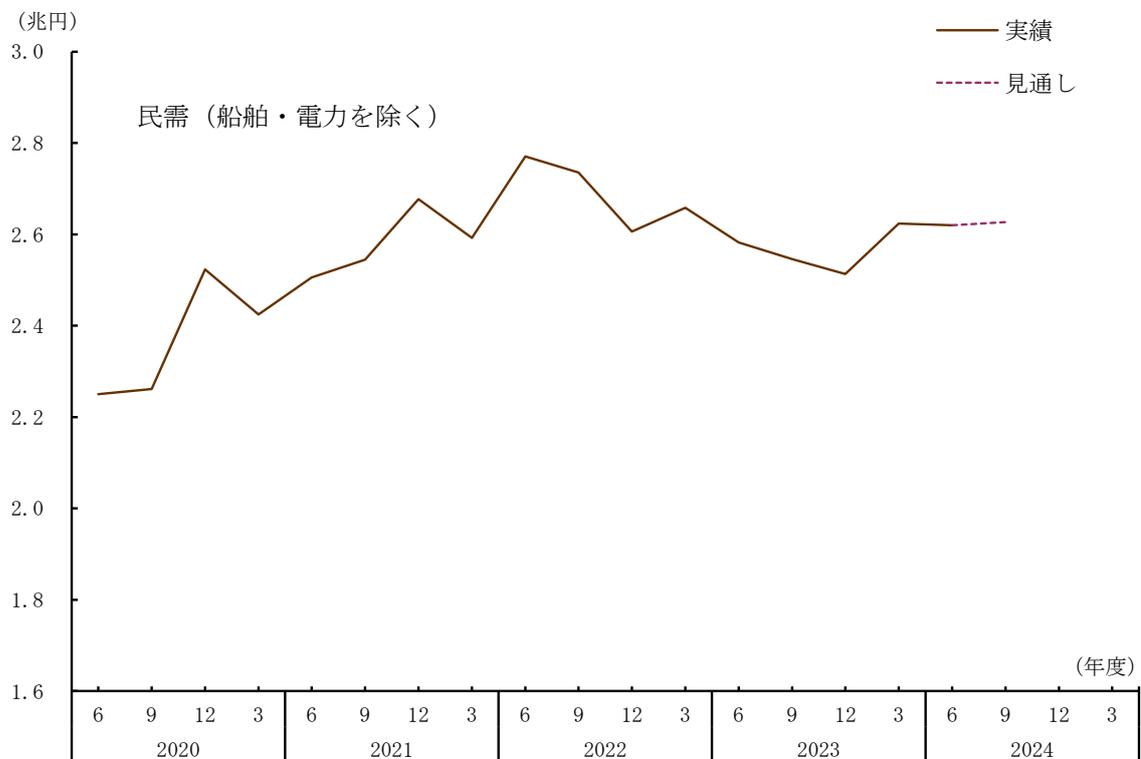
1. 1989（平成元）年4～6月実績額から、すべて消費税を除くベースで調査している。
2. 本調査は、毎年1月調査の時点で季節調整系列の改訂を行っている。季節調整方法は、X-12-ARIMAの中のX-11を使用している。

## 2024（令和6）年7～9月の機械受注見通し

### 1. 集計結果の概要

- (1) 2024年7～9月の機械受注見通し額について、調査対象企業の見通しを集計したところ、受注総額で8兆1,781億円、前年同期の実績に対し2.0%の増加、「船舶・電力を除く民需」で2兆8,184億円、同11.3%の増加という結果になった。
- (2) これに最近における「達成率」を乗じると、受注総額で前年同期に対し10.4%増、「船舶・電力を除く民需」で同3.9%増の見通しとなった。
- (3) 季節調整値により、前期（4～6月）の実績に対する比率を見ると、受注総額で3.8%減、「船舶・電力を除く民需」で0.2%増の見通しとなった。

第1図 受注額の実績と見通し（季節調整系列）



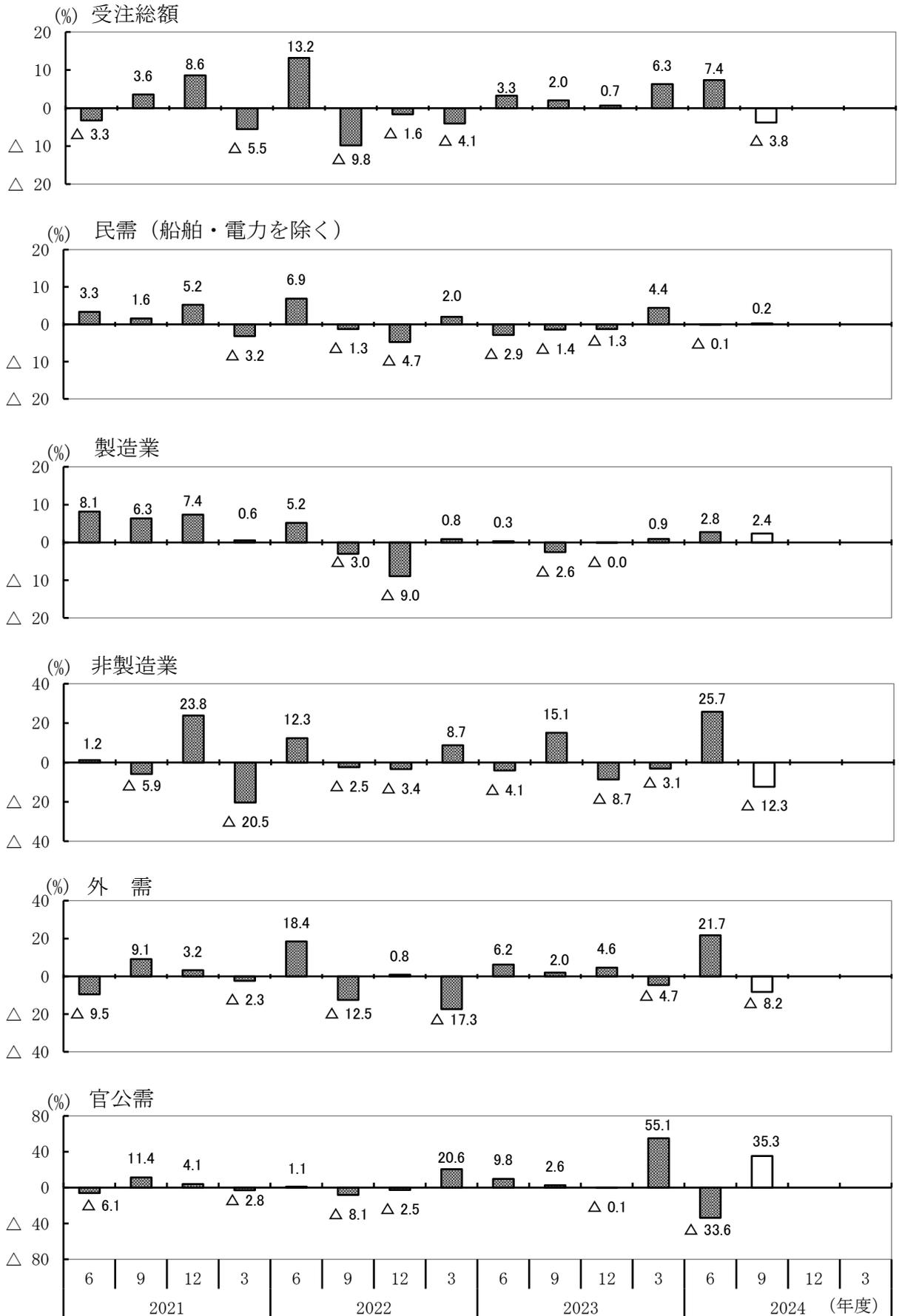
第1表 需要者別見通し額（季節調整系列）

（単位：100万円，％）

需要者		期		4～6月 実績	7～9月 見通し
		2023年 (令和5年) 10～12月 実績	2024年 (令和6年) 1～3月 実績		
実 数	受注総額	8,177,107	8,691,324	9,330,493	8,976,556
	民需	3,045,376	3,006,908	3,501,255	3,257,781
	（船舶を除く）	（ 2,996,068）	（ 2,955,736）	（ 3,463,232）	（ 3,200,257）
	（船舶・電力を除く）	（ 2,513,297）	（ 2,623,560）	（ 2,620,173）	（ 2,626,673）
	製造業	1,220,771	1,231,722	1,265,598	1,295,695
	非製造業	1,843,656	1,785,802	2,245,014	1,968,009
	（船舶・電力を除く）	（ 1,327,585）	（ 1,418,434）	（ 1,365,348）	（ 1,380,121）
	官公需	1,023,471	1,587,468	1,053,561	1,425,362
	外需	3,766,060	3,590,349	4,369,265	4,009,461
	代理店	364,132	375,930	348,517	337,947
前 期 比	受注総額	0.7	6.3	7.4	△ 3.8
	民需	△ 6.2	△ 1.3	16.4	△ 7.0
	（船舶を除く）	（ △ 7.3）	（ △ 1.3）	（ 17.2）	（ △ 7.6）
	（船舶・電力を除く）	（ △ 1.3）	（ 4.4）	（ △ 0.1）	（ 0.2）
	製造業	△ 0.0	0.9	2.8	2.4
	非製造業	△ 8.7	△ 3.1	25.7	△ 12.3
	（船舶・電力を除く）	（ 1.1）	（ 6.8）	（ △ 3.7）	（ 1.1）
	官公需	△ 0.1	55.1	△ 33.6	35.3
	外需	4.6	△ 4.7	21.7	△ 8.2
	代理店	4.9	3.2	△ 7.3	△ 3.0

- （注） 1. 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整値）を乗じて算出している。  
 2. 個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値と一致しない。

第2図 需要者別機械受注の動向（季節調整系列、前期比）



(備考) 2024年4～6月期以前は実績値。

## 2. 需要者別見通しについて

### (1) 需要者別見通し額（季節調整済系列）

7～9月の機械受注見通し額（季節調整値）を前期比で見ると、受注総額は4～6月7.4%増の後、7～9月には、3.8%減の見通しとなった（第1表）。

これを需要者別にみると、民需は4～6月16.4%増の後、7～9月には製造業（2.4%増）が増加するものの、非製造業（12.3%減）が減少するとみられることから、合計では7.0%減となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は4～6月0.1%減の後、7～9月には0.2%増となる見通しになっている。

機械受注の見通し額（季節調整済系列）は、単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整済）を乗じ、単純集計値の季節指数で除して求めている（「達成率」については後述）。

参考表 需要者別見通し額(季節調整値)の算出

	単純集計値	3期平均 達成率	原数値	季節指数	季節調整値
受注総額	8,178,149	108.3	8,853,356	98.6	8,976,556
民需	3,234,366	99.6	3,222,325	98.9	3,257,781
(船舶を除く)	3,192,161	99.2	3,167,563	99.0	3,200,257
(船舶・電力を除く)	2,818,368	93.4	2,631,158	100.2	2,626,673
製造業	1,383,960	92.8	1,283,919	99.1	1,295,695
非製造業	1,850,406	105.2	1,945,894	98.9	1,968,009
(船舶・電力を除く)	1,442,316	95.7	1,380,758	100.0	1,380,121
官公需	1,102,153	122.6	1,350,880	94.8	1,425,362
外需	3,517,892	111.9	3,938,159	98.2	4,009,461
代理店	323,738	100.6	325,840	96.4	337,947

(2) 需要者別見通し額（原系列）

7～9月の機械受注見通し額について、単純集計値をみると、受注総額は8兆1,781億円であり、前年同期の実績に比べ、2.0%増となった（第2表）。

平均達成率調整後の見通し（原系列）をみると、受注総額では、7～9月には前年同期比10.4%増となる見通しになっている。需要者別にみると、民需は、非製造業（0.2%減）が減少するものの、製造業（4.5%増）が増加するとみられることから、1.4%増となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は3.9%増となる見通しになっている。

第2表 需要者別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

需要者		期		7～9月 見通し	(参考) 単純集計値
		2024年 (令和6年) 1～3月 実績	4～6月 実績		
実 数	受注総額	9,761,307	8,792,124	8,853,356	8,178,149
	民需	3,390,037	3,265,581	3,222,325	3,234,366
	(船舶を除く)	( 3,329,614)	( 3,221,891)	( 3,167,563)	( 3,192,161)
	(船舶・電力を除く)	( 2,846,479)	( 2,573,212)	( 2,631,158)	( 2,818,368)
	製造業	1,311,859	1,269,757	1,283,919	1,383,960
	非製造業	2,078,178	1,995,824	1,945,894	1,850,406
	(船舶・電力を除く)	( 1,544,190)	( 1,308,338)	( 1,380,758)	( 1,442,316)
	官公需	2,204,565	972,887	1,350,880	1,102,153
外需	3,796,051	4,213,422	3,938,159	3,517,892	
代理店	370,654	340,234	325,840	323,738	
前 年 同 期 比	受注総額	14.3	17.4	10.4	2.0
	民需	△ 0.9	15.1	1.4	1.7
	(船舶を除く)	( △ 0.6)	( 14.0)	( 0.2)	( 1.0)
	(船舶・電力を除く)	( △ 2.0)	( 2.7)	( 3.9)	( 11.3)
	製造業	△ 1.6	2.2	4.5	12.6
	非製造業	△ 0.5	25.2	△ 0.2	△ 5.1
	(船舶・電力を除く)	( △ 2.1)	( 3.1)	( 5.5)	( 10.2)
	官公需	81.0	6.3	38.9	13.4
外需	7.4	24.1	11.8	△ 0.1	
代理店	2.5	△ 1.4	△ 5.5	△ 6.1	

(注) 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整値）を乗じて算出している。従って、各部門の合計値は受注額合計値と一致しない。

### (3) 需要者別達成率の動向

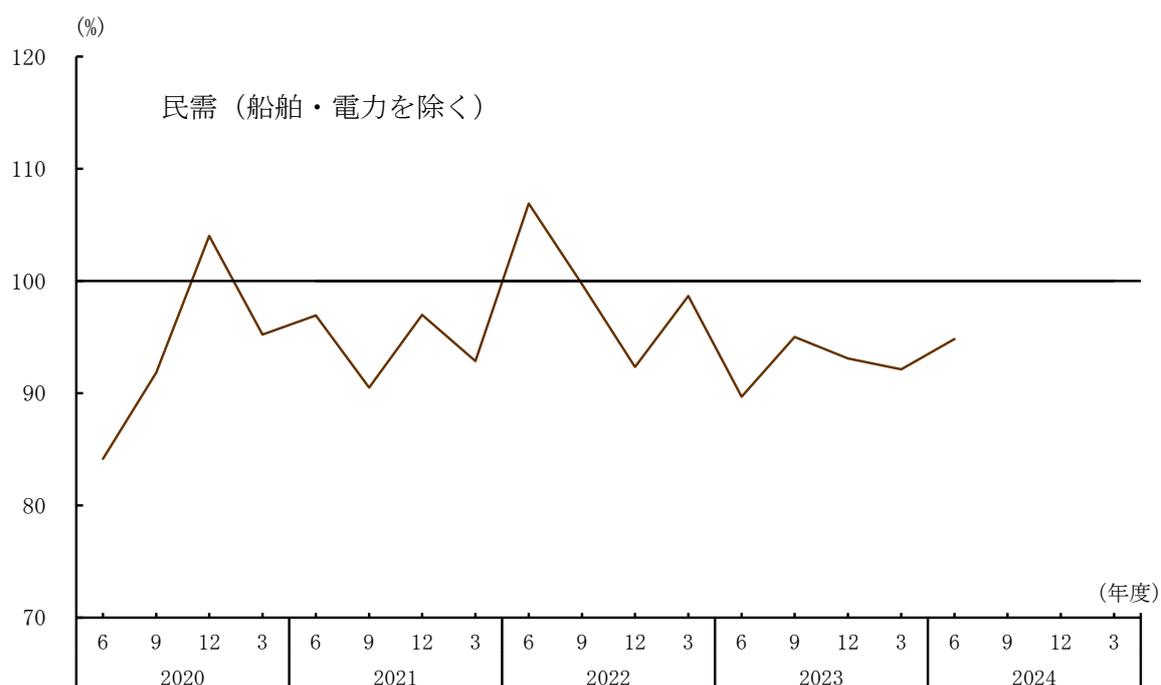
機械受注額の「見通し(単純集計値)」に対する「実績」の乖離を調整するために、両者の比を「達成率」として計算し、直近の3期平均達成率を見通しの「単純集計値」に乗じている。

最近における達成率(季節調整済)の動向は、第3図及び第3表のとおりである。

4～6月の機械受注見通し達成率をみると、受注総額では113.0%と100%を上回り、1～3月期の達成率と比べ6.4ポイント上昇した(第3表)。

民需(109.8%)は同19.4ポイント上昇、「船舶・電力を除く民需」(94.8%)は同2.7ポイント上昇した。製造業(95.8%)は同8.4ポイント上昇、「非製造業(船舶・電力を除く)」(96.1%)は同1.3ポイント低下した。

### 第3図 達成率 (季節調整系列)



(備考) 達成率(季節調整値)は、(実績(季節調整値)/見通し(単純集計値、季節調整値))で算出している。

### 第3表 需要者別達成率 (季節調整系列)

(単位：%)

需要者 \ 期	2023年 (令和5年) 7~9月	10~12月	2024年 (令和6年) 1~3月	4~6月	3期平均
受注総額	103.8	105.2	106.6	113.0	108.3
民需	105.3	98.7	90.4	109.8	99.6
(船舶を除く)	( 105.1)	( 97.6)	( 90.2)	( 110.0)	( 99.2)
(船舶・電力を除く)	( 95.0)	( 93.1)	( 92.1)	( 94.8)	( 93.4)
製造業	91.4	95.2	87.4	95.8	92.8
非製造業	115.6	102.2	93.1	120.2	105.2
(船舶・電力を除く)	( 96.5)	( 93.6)	( 97.4)	( 96.1)	( 95.7)
官公需	123.5	107.3	159.1	101.3	122.6
外需	100.0	108.8	108.4	118.7	111.9
代理店	97.7	104.1	103.6	94.2	100.6

3期平均は2023年10~12月から2024年4~6月までの3期の単純平均。

### 3. 機種別見通しについて

#### (1) 機種別見通し額

7～9月の受注見通し（原系列）を機種別に前年同期比で見ると、船舶（160.9%増）、鉄道車両（40.1%増）、航空機（20.8%増）、重電機（13.4%増）、電子・通信機械（12.2%増）、道路車両（9.0%増）及び工作機械（0.7%増）で増加する見通しになっている。

反面、原動機（9.8%減）及び産業機械（1.4%減）で減少する見通しになっている（第4表）。

第4表 機種別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

機 種	期	2024年 (令和6年) 1～3月 実 績	4～6月 実 績	7～9月 見 通 し	(参考) 単純集計値
実 数	原 動 機	770,325	874,664	798,974	656,516
	重 電 機	533,657	551,370	569,611	492,414
	電子・通信機械	2,932,876	3,032,536	2,927,768	2,777,386
	産 業 機 械	2,573,355	2,448,665	2,455,376	2,402,332
	工 作 機 械	268,118	273,984	279,999	280,400
	鉄 道 車 両	286,869	112,618	121,849	114,845
	道 路 車 両	426,196	418,541	414,315	429,148
	航 空 機	1,331,056	346,292	529,027	401,441
	船 舶	638,855	733,454	901,073	623,667
	合 計	9,761,307	8,792,124	8,920,431	8,178,149
前 年 同 期 比	原 動 機	△ 12.8	40.8	△ 9.8	△ 25.9
	重 電 機	△ 3.5	9.7	13.4	△ 2.0
	電子・通信機械	15.8	19.2	12.2	6.4
	産 業 機 械	0.6	3.7	△ 1.4	△ 3.5
	工 作 機 械	△ 8.8	△ 2.8	0.7	0.8
	鉄 道 車 両	115.9	△ 38.6	40.1	32.1
	道 路 車 両	△ 8.3	△ 1.4	9.0	12.9
	航 空 機	178.9	12.4	20.8	△ 8.3
	船 舶	△ 0.1	177.2	160.9	80.5
	合 計	14.3	17.4	11.3	2.0

(注) 見通しの計数は、各機種ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率を乗じて算出している。従って、各機種の合計値は受注額合計値と一致しない。

(2) 機種別達成率の動向

4～6月の機種別達成率をみると、原動機（163.9%）が前期と比べ88.0ポイント、船舶（147.5%）が同21.7ポイント、重電機（127.1%）が同14.3ポイント、電子・通信機械（109.9%）が同5.1ポイント、道路車両（96.1%）が同3.1ポイント、工作機械（101.5%）が同0.5ポイント上昇した。

反面、鉄道車両（63.3%）が同95.9ポイント、航空機（114.6%）が同43.0ポイント、産業機械（103.5%）が同4.1ポイント低下した（第5表）。

第5表 機種別達成率

(単位：%)

	2023年 (令和5年) 4～6月	7～9月	10～12月	2024年 (令和6年) 1～3月	4～6月
原 動 機	147.4	157.1	125.3	75.9	163.9
重 電 機	102.1	100.4	107.1	112.8	127.1
電子・通信機械	95.8	99.1	101.6	104.8	109.9
産 業 機 械	91.5	92.8	95.5	107.6	103.5
工 作 機 械	96.4	96.0	97.0	101.0	101.5
鉄 道 車 両	110.2	70.0	95.8	159.2	63.3
道 路 車 両	95.9	111.0	100.5	93.0	96.1
航 空 機	180.9	168.1	123.1	157.6	114.6
船 舶	98.6	107.7	160.2	125.8	147.5
合 計	100.0	103.8	104.9	109.2	113.1

(注) 達成率は（実績（原数値）／見通し（単純集計値））で算出している。

第6表 機械受注見通し調査（2024年6月調査）  
2024年7～9月受注見通し額集計結果表

（単位：100万円）

需要者別 \ 機種別	原 動 機	重 電 機	電子・通信機械	産 業 機 械	工 作 機 械	
受 注 総 額	656,516	492,414	2,777,386	2,402,332	280,400	受 計
民 需	400,315	290,797	1,204,873	985,969	104,772	民 計
製 造 業	201,981	72,517	381,911	573,722	102,309	製 計
非 製 造 業	198,334	218,280	822,962	412,247	2,463	非 計
内 電 力 業	174,918	134,256	56,307	8,309	0	電 力
官 公 需	22,863	52,499	436,923	176,038	212	官 計
外 需	227,687	73,870	1,108,237	1,126,589	171,689	海 外
代 理 店	5,651	75,248	27,353	113,736	3,727	代 理 店

需要者別 \ 機種別	鉄 道 車 両	道 路 車 両	航 空 機	船 舶	合 計	
受 注 総 額	114,845	429,148	401,441	623,667	8,178,149	受 計
民 需	94,585	64,616	46,234	42,205	3,234,366	民 計
製 造 業	8,114	644	34,854	7,908	1,383,960	製 計
非 製 造 業	86,471	63,972	11,380	34,297	1,850,406	非 計
内 電 力 業	3	0	0	0	373,793	電 力
官 公 需	2,910	4,171	161,868	244,669	1,102,153	官 計
外 需	17,348	262,340	193,339	336,793	3,517,892	海 外
代 理 店	2	98,021	0	0	323,738	代 理 店